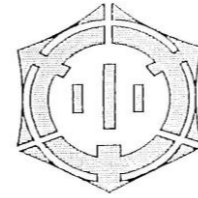


グランドデザイン

< 目指す児童像 >

- 郷土に誇りを持ち、夢に向かって挑戦する鉢小っ子
 - ・「ゆめいっぱい」・・・よく考え、自分から進んで行動できる子
 - ・「えがおいっぱい」・・・自分も仲間も大切にできる子
 - ・「元気いっぱい」・・・心身ともに健やかでたくましい子



< 目指す学校像 >

- 夢をはぐくむために、学び合う学校
 - ・学び合いを通して、学ぶ喜びを見いだせる
 - ・教職員が共に磨き合い、高め合う
 - ・家庭、地域との絆を深め、協働する
 - ・花と笑顔にあふれ、挨拶と歌声が響く
 - ・整えられた学習環境で、安心・安全に学べる

学校教育目標

かしこく やさしく たくましく

< 目指す教師像 >

- 児童の夢をはぐくむために、学ぶ教師、協働する教師
 - ・児童一人一人を大切にし、指導力がある
 - ・進んで研究と修養に努め、常に自分を高める
 - ・チーム鉢形として、
小中の枠を超えて協働する
 - ・家庭や地域の願いを真摯に受け止め、
改善に努める

かしこく（知）

- ①授業改善による学習活動の充実
 - 授業スタイルの確立 ○学び合いによる深い学び
 - 学習規律(鉢小スタイル)の徹底
 - 読書習慣の定着(図書室改革・町電子図書館100%登録)
- ②キャリア教育の推進
 - 補充学習の充実(ICT活用)
 - キャリアパスポートの活用
- ③特別支援教育の充実
 - 一人一人の特性に即した指導
- ④家庭・地域と連携した教育の推進
 - 家庭学習の充実(鉢小 8の日、ICTの活用、家庭学習の手引き) ○城南中、折原小との連携(ICTの活用)

やさしく（徳）

- ①人権教育の充実
 - 人権感覚の育成(人権感覚育成プログラム)
 - 望ましい人間関係の育成(HyperQU テストによる診断)
- ②道徳教育の充実
 - 「道徳のまち 寄居」の推進
 - 特別の教科 道徳の充実
- ③積極的な生徒指導の推進
 - 異年齢集団の活動の充実 ○児童会活動の充実
- ④学級経営と豊かな生活習慣の育成
 - 学級経営の創意工夫による社会性の醸成
 - 「相手の目を見てあいさつ」「返事」「大きな声」「機敏な動作」

たくましく（体）

- ①体育授業と体育的活動の充実
 - 運動の楽しさを味わい、運動量の多い体育授業
 - 新体力テストの分析と活用
 - 業前運動の工夫改善
 - 体育的行事の充実
- ②健康教育の充実
 - 自己の体に関心を持ち、健康増進を図る
- ③不登校傾向児童対策
 - 組織的に取り組む不登校児童への対応
- ④安心安全な登下校
 - 安全な登下校の意識高揚と実践

< 学校研究課題 > 関わり合いながら学べる児童の育成
 ～望ましい人間関係が支える、主体的・対話的で深い学び～

< 学校経営方針 (10) >

- (1) あいさつができることを、学力や社会性の基礎と捉え、「相手の目を見てあいさつできる児童」を家庭・地域と連携しながら育てる。
- (2) 「鉢小スタイル」「よい子の約束」を共通実践の指針として、望ましい生活習慣と学習規律を確立する。
- (3) 「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、他と関わり合いながら学ぶ「学び合い」を大切にした学習活動を展開する。誰にでもわかる授業を展開し、基礎・基本の確実な習得とともに思考力・判断力・表現力を育成する。
- (4) 「鉢形小学校いじめ防止基本方針」をふまえて、職員組織・児童会組織を機能させ、いじめのない居心地のよい集団づくりを進める。積極的な生徒指導として、児童会活動、学級活動の充実を図る。
- (5) 人権教育を進める中で、自分の大切さとともにほかの人の大切さを認めることのできる児童を育成する。発達段階に応じた同和教育を推進できるように研修する。
- (6) 全教育活動を通して道徳教育を推進し、豊かな心を育む。特に体験的活動の充実を通して思いやりやまごころを育む。
- (7) 中学校と連携した教育を進める中で、小学校から中学校への滑らかな接続を図る。また、キャリア教育を充実させ、変化の激しい時代をたくましく生き抜く力の基礎を育成する。そのためにICT等を積極的に活用した交流活動を推進する。
- (8) 授業や体育的な行事、縦割り活動などを充実させて、体力の向上を図るとともに健康の増進に努める。
- (9) 倫理確立委員会やハラスメント防止委員会のリーダーシップのもと、教職員事故のない信頼される学校づくりを推進する。
- (10) 新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底を始め、安全に学べる学校づくりを推進する。